

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目				単位	小麦		砂糖	
					データ	データの諸元	データ	データの諸元
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg				
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg				
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg				
		輸入品価格	④	円/kg			61	ロンドン白糖価格(諸掛(フレート、保険料、引き取り経費)加算) <11~15砂糖年度5中3平均> 【英国ロンドン市場公表データ】
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg	48	道産小麦の上場全銘柄平均落札価格(税込) <14年産> 【全国米麦改良協会】	200	精製糖の市中相場価格 <11~15砂糖年度5中3平均> 【日本経済新聞】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg			195	国境措置変更後の国産品(国産糖)価格 国産糖価格+加糖調製品等の関税割当設定等による価格下落 相当額4.9円/kg【農林水産省推計】
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	⑦	円/kg			195	同上
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン				
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン			505	国内産糖のうちてん菜糖の生産量(精糖換算) <16砂糖年度> 【農林水産省:砂糖及び異性化糖の需給見通し】
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン	556	道産小麦生産量<12~14年産平均> 【農林水産省:作物統計】		
生産減少額(最小値)				百万円	0	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$	2,475	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$
生産減少額(最大値)				百万円	0	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$	2,475	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目			単位	でん粉		小豆		いんげん		
				データ	データの諸元	データ	データの諸元	データ	データの諸元	
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg	130	片栗粉用等の国内産ばれいしよでん粉価格 <12～16でん粉年度5中3平均> 【農林水産省推計】				
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg	119	国産品価格(130円/kg)－関税削減相当分から国産でん粉の購入相当分を差し引いた分(11円/kg) 【農林水産省推計】				
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg	119	同上				
		輸入品価格	④	円/kg	98	国産ばれいしよでん粉の購入を条件として片栗粉用等に輸入されるEU産ばれいしよでん粉の価格 【農林水産省、外務省:貿易統計】	153	輸入小豆のCIF価格<12～16年度5中3平均> 【財務省:貿易統計】	133	輸入いんげんのCIF価格<12～16年度5中3平均> 【財務省:貿易統計】
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg	130	国産ばれいしよでん粉価格<12～16でん粉年度5中3平均> 【農林水産省推計】	336	小豆の年平均価格<12～16年度5中3平均> 【農林水産省:農業物価統計】	248	大手亡の年平均価格<12～16年度5中3平均> 【農林水産省:農業物価統計】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg						
国境措置変更後の道産品価格(下限値)		⑦	円/kg							
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン	79	制度対象外(片栗粉用等)の国産ばれいしよでん粉生産量<15年産>【農林水産省:でん粉需給見通し】				
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン						
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン	118	制度対象(糖化用、化工用等)の国産ばれいしよでん粉生産量<15年産>【農林水産省:でん粉需給見通し】	62	道内生産量<12～16年度5中3平均> 【農林水産省:作物統計】	17	道内生産量<12～16年度5中3平均> 【農林水産省:作物統計】
生産減少額(最小値)				百万円	869	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$	0	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$	0	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$
生産減少額(最大値)				百万円	869	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$	0	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$	0	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目			単位	加工用トマト(トマトケチャップ・ソース)		加工用トマト(トマトジュース)		
				データ	データの諸元	データ	データの諸元	
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg				
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg				
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg				
		輸入品価格	④	円/kg				
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg	199	トマトケチャップ・ソース価格(国産原料使用) <11~15年度5中3平均> 【農林水産省調べ(業界聞き取り)】	170	トマトジュース価格<11~15年度5中3平均> 【農林水産省調べ(業界聞き取り)】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg				
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	⑦	円/kg				
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン				
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン				
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン	0.002	トマトケチャップの道内産総生産量<15年産> 【農産振興課調べ】	0.9	トマトジュースの道内産総生産量<15年産> 【農産振興課調べ】
生産減少額(最小値)			百万円	0	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$	0	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$	
生産減少額(最大値)			百万円	0	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$	0	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$	

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目			単位	りんご(果汁)		りんご(生果)		(参考試算)たまねぎ		
				データ	データの諸元	データ	データの諸元	データ	データの諸元	
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg	489	道内産りんごジュース販売価格 <15年産りんごの道内主要加工場の平均販売価格>				
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg	474	道産りんごジュース販売価格(489円/kg)-関税削減相当分(31円/kg)/2				
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg	458	道産りんごジュース販売価格(489円/kg)-関税削減相当分(31円/kg)				
		輸入品価格	④	円/kg	162	りんご果汁CIF価格(世界総計)<13~16年平均> 【財務省:貿易統計】				
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg			186	りんご生果価格<13~16年平均> 【札幌市中央卸売市場統計】	74	道産たまねぎ価格<16年産> 【農林水産省:野菜生産出荷統計(農業産出額621億円、収穫量843.700t)より算出】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg						
国境措置変更後の道産品価格(下限値)		⑦	円/kg							
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン	0.5	りんご果汁の道内産総生産量<15年産> 【農産振興課調べ】	0	りんご生果7月販売分量 <15年産 なし> 【札幌市中央卸売市場統計】		
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン						
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン			8	りんご生果(7月販売分量除く)の生産量 7,660t <15年産> 【農林水産省:果樹生産出荷統計】	844	道産たまねぎ収穫量 <16年産> 【農林水産省:野菜生産出荷統計】
生産減少額(最小値)				百万円	7	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$	0	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$	0	$(①-②) \times ⑧ + (⑤-⑥) \times ⑨$
生産減少額(最大値)				百万円	15	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$	0	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$	0	$(①-③) \times ⑧ + (⑤-⑦) \times ⑨$

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目			単位	牛乳乳製品(チーズ(抱合せ対象チェダー・ゴータ等))		牛乳乳製品(チーズ(抱合せ対象以外のチェダー・ゴータ等))		牛乳乳製品(チーズ(チェダー・ゴータ等以外))		
				データ	データの諸元	データ	データの諸元	データ	データの諸元	
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg	67	チーズ向け生乳取引価格 <12~16年5中3平均>【農林水産省調べ】	67	チーズ向け生乳取引価格 <12~16年5中3平均>【農林水産省調べ】	67	チーズ向け生乳取引価格(全国) <12~16年度5中3平均>
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg	36	輸入品価格と同額	62	国産品価格(67円)-関税削減相当分(11円)の1/2=62円 ※輸入品チーズ価格(36円)×29.8%(関税)≒11円	63	国産品価格【67円/kg】-関税割当と競合する量だけの関税削減相当額【8円/kg】の1/2【4円/kg】
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg	36	輸入品価格と同額	56	国産品価格(67円)-関税削減相当分(11円)=56円 ※輸入品チーズ価格(36円)×29.8%(関税)≒11円	59	国産品価格【67円/kg】-関税割当と競合する量だけの関税削減相当額【8円/kg】
		輸入品価格	④	円/kg	36	EU由来チーズCIF価格(生乳換算価格) <15~16年度平均>【財務省:貿易統計】	36	EU由来チーズCIF価格(生乳換算価格) <15~16年度平均>【財務省:貿易統計】	36	EU由来チーズCIF価格(生乳換算価格) <15~16年度平均>【財務省:貿易統計】
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg						
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg						
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	⑦	円/kg						
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン	208	チーズ向け生乳処理量(北海道418千トン)×抱合せ対象チェダー・ゴータ等のシェア(49.8%)=208千トン<16年度>【農林水産省:牛乳乳製品統計、牛乳乳製品課調べ】	133	チーズ向け生乳処理量(北海道418千トン)×抱合せ対象以外のチェダー・ゴータ等のシェア(25.4%)+クリームチーズ向け生乳処理量(27千トン)=133千トン<16年度>【農林水産省:牛乳乳製品統計、牛乳乳製品課調べ】	77	チーズ向け生乳処理量【418千トン】×チェダー・ゴータ以外のシェア【24.8%】-クリームチーズ向け生乳処理量【27千トン】
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン						
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン						
生産減少額(最小値)				百万円	6,448	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨	713	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨	305	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨
生産減少額(最大値)				百万円	6,448	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨	1,427	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨	610	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目			単位	牛乳乳製品(バター・脱脂粉乳等)		牛乳乳製品(生クリーム等)		
				データ	データの諸元	データ	データの諸元	
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg	78	バター・脱脂粉乳等向け生乳取引価格<12~16年5中3平均> 【農林水産省調べ】		
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg	75	国産品価格[78円/kg]-{(国産品価格[78円/kg]-輸入品価格[36円/kg]×ホエイの税率[107.5%+12円/kg])×(輸入ホエイと競合する国産脱脂粉乳の生乳量[243千トン]÷バター・脱脂粉乳等の生乳処理量[1,318千トン])}の1/2[3円/kg] ※輸入ホエイと競合する国産脱脂粉乳向け生乳量[243千トン]=バター・脱脂粉乳等向け生乳処理量[1,318千トン]×輸入ホエイと競合する国産脱脂粉乳向け生乳割合[18.4%]		
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg	73	国産品価格[78円/kg]-{(国産品価格[78円/kg]-輸入品価格[36円/kg]×ホエイの税率[107.5%+12円/kg])×(輸入ホエイと競合する国産脱脂粉乳の生乳量[243千トン]÷バター・脱脂粉乳等の生乳処理量[1,318千トン])}[5円/kg]		
		輸入品価格	④	円/kg	36	EU由来チーズCIF価格(生乳換算価格) <15~16年度平均>【財務省:貿易統計】		
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg			86	生クリーム・脱脂粉乳等向け生乳取引価格<12~16年度5中3平均> 【農林水産省調べ】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg			85	生クリーム等向け生乳取引価格: 国産品価格[86円/kg]-{国産脱脂粉乳の価格下落幅[14円/kg(27円/kgの1/2)]の1/2[7円/kg]} ×(輸入ホエイの影響を受ける国産脱脂粉乳向け生乳量と同量[243千トン]÷生クリーム・脱脂濃縮乳等向け生乳処理量[1,188千トン]の1/2[1円/kg])
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	⑦	円/kg			83	生クリーム等向け生乳取引価格: 国産品価格[86円/kg]-{国産脱脂粉乳の価格下落幅[14円/kg(27円/kgの1/2)]の1/2[7円/kg]} ×(輸入ホエイの影響を受ける国産脱脂粉乳向け生乳量と同量[243千トン]÷生クリーム・脱脂濃縮乳等向け生乳処理量[1,188千トン]の[3円/kg])
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン	1,318	バター・脱脂乳等向け生乳処理量(北海道)<16年度> 【農林水産省:牛乳乳製品統計】		
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン			1,188	生クリーム・脱脂濃縮乳等向け生乳処理量(北海道)<16年度> 【農林水産省:牛乳乳製品統計】
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン				
生産減少額(最小値)				百万円	3,308	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨	1,639	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨
生産減少額(最大値)				百万円	6,616	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨	3,279	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目			単位	牛肉		豚肉		
				データ	データの諸元	データ	データの諸元	
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg	1,056	中央市場枝肉卸売価格(肉質等級2~1等級(和牛、交雑牛を除く)の平均、部分肉換算価格(÷0.7))<16年度> 【農林水産省:畜産物流通統計】	677	中央市場枝肉卸売価格全規格平均(部分肉換算価格(÷0.7))<12~16年度5中3平均>【農林水産省:畜産物流通統計】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg	988	国産品価格(1,056円/kg)－関税削減相当額(136円/kg)/2	657	国産品価格(677円/kg)－輸入豚肉の価格低下額(40円/kg=524円/kg×104.3%-507円/kg)/2
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg	920	国産品価格(1,056円/kg)－関税削減相当額分(136円/kg)	637	国産品価格(677円/kg)－輸入豚肉の価格低下額(40円/kg=524円/kg×104.3%-507円/kg)
		輸入品価格	④	円/kg	504	主なEU産冷凍牛肉CIF価格+関税9%<16年度> 【財務省:貿易統計】	507	9割は分岐点価格で輸入(=524円/kg)、1割は従量税で輸入(=EU豚肉卸売価格(部分肉換算価格(÷0.7))+輸送費等+従量税50円/kg)すると見込み、その加重平均<12~16年5中3平均> 【欧州委員会「Annual Market Prices for pig Carcase Grade E in the EU」】
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg	2,132	中央市場枝肉卸売価格(肉質等級3~5等級並びに1、2等級のうち和牛と交雑牛の平均、部分肉換算価格(÷0.7))<16年度> 【農林水産省:畜産物流通統計】	746	東京:大阪市場で極上又は上に格付された国産豚枝肉の卸売価格(部分肉換算価格(÷0.7))<12~16年度5中3平均> 【農林水産省:畜産物流通統計】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg	2,063	競合するものの価格低下率の1/2の価格低下 (①-②)/①×1/2=3.2% ⑤-⑤×3.2%=2,063	740	(競合するものの価格低下率の1/2)×1/2(EU産豚肉の輸入量314千トンのほぼ全てが冷凍品であることを考慮)の割合で国産品価格(746円/kg)が下落
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	⑦	円/kg	1,996	競合するものの価格低下率の1/2の価格低下 (①-③)/①×1/2=6.4% ⑤-⑤×6.4%=1996	735	競合するものの価格低下率の1/2に満たない割合で価格低下 (①-③)/①×1/2未満=1.5% ⑤-⑤×1.5%=735
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン	41	道内産総生産量=道内産牛枝肉生産量(91千トン)×部分肉換算率(70%)=64千トン ⑧競合するもの=64千トン×道内格付割合(64.1%(肉質等級1~2等級(ただし和牛、交雑牛を除く)))=41千トン ⑨競合しないもの=64千トン×道内格付割合(10.1%(1~2等級の和牛、交雑牛))=6千トン 【道内産牛枝肉生産量:農林水産省:畜産物流通統計】 【道内格付割合:農林水産省:畜産物流通統計より算定】	33	道内産総生産量=国内産総生産量(894千トン)×豚枝肉生産量の北海道シェア(6.9%)=62千トン ⑧競合するもの=62千トン×(1-銘柄豚肉の割合(47%))=32.86千トン ⑨競合しないもの=62千トン×(銘柄豚肉の割合(47%))=29.14千トン 【国内産総生産量:農林水産省:畜産物流通統計】 【豚枝肉生産量の北海道シェア:農林水産省:畜産物流通統計より算定】 【割合:農林水産省試算(業界紙調べ、業界聞き取り)】
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン	6		29	
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン	17	国内産総生産量(64千トン)×格付割合(25.8%、肉質等級3~5等級)<16年度> 【国内産総生産量…農林水産省:畜産物流通統計】 【格付割合…(社)日本食肉格付協会:牛枝肉格付結果】	0	
生産減少額(最小値)				百万円	3,236	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨	818	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨
生産減少額(最大値)				百万円	6,458	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨	1,636	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨

日EU・EPAによる農畜産物の生産額への影響 データ諸元

項目			単位	鶏肉		鶏卵		
				データ	データの諸元	データ	データの諸元	
価格	競合するもの	道産品価格	①	円/kg				
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	②	円/kg				
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	③	円/kg				
		輸入品価格	④	円/kg	282	世界統計CIF価格(HS0207.11~14) <12~16年5中3平均> 【財務省:貿易統計】	173	世界総計CIF価格(般付換算) <12~16年度5中3平均> 【財務省:貿易統計】
	競合しないもの	道産品価格	⑤	円/kg	482	もも:むね平均卸売価格(東京) <12~16年5中3平均> 【農林水産省:食鳥市況情報(東京)】	226	全農東京M卵卸売価格 <12~16年度5中3平均> 【JA全農たまご(株)】
		国境措置変更後の道産品価格(上限値)	⑥	円/kg			223	国産品価格(226円/kg)-(関税削減相当額(14円/kg)の1/2の価格低下)/2
		国境措置変更後の道産品価格(下限値)	⑦	円/kg			219	国産品価格(226円/kg)-(関税削減相当額(14円/kg)の1/2の価格低下)
道産品生産量	競合するもの		⑧	千トン			道内産総生産量=104.3千トン ⑨競合しない(価格低下する)=104.3千トン×業務加工用のうち卵白に仕向られることが見込まれるもの(4.4%)=4.59千トン	
	競合しないもの	価格が低下すると見込むもの	⑨	千トン			⑩競合しない(価格低下しない)=104.3千トン×(家計消費等(65%)+業務加工用のうち卵白に仕向られることが見込まれるもの以外のもの(30.6%))=99.71千トン <16年>	
		国境措置変更後も価格が低下しないと見込むもの	⑩	千トン	57	道内産総生産量=国内産総生産量(1,097千トン)×食鳥処理重量の北海道シェア(5.2%)=57千トン <16年度> 【国内産総生産量…農林水産省試算(食料需給表から推計)】 【食鳥処理重量の北海道シェア…農林水産省:畜産物流通統計より算定】 【割合…農林水産省試算(農林水産省調べ(業界聞き取り))】	100	【国内産総生産量…農林水産省:食料需給表】 【鶏卵生産量の北海道シェア…農林水産省:畜産物流通統計より算定】 【割合…農林水産省試算(農林水産省調べ(業界聞き取り))】
生産減少額(最小値)				百万円	0	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨	16	(①-②)×⑧+(⑤-⑥)×⑨
生産減少額(最大値)				百万円	0	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨	32	(①-③)×⑧+(⑤-⑦)×⑨